

建設設備操業訓練施設整備計画

ACHIEVEMENTS

- 5月26日、第二回METRAC技術委員会(TC)が、METRACの技術設計の作業指示書(SOW)のレビューと承認のため、開催されました。この際、技術委員会からSOWにいくつかコメントがあったため、次回の技術委員会にて、改訂版のSOWを発表することになりました。
- METRACは日本のコマツ本社から、建設機械の訓練用VRシミュレーター「WorksiteVR Simulator」3台(ホイールローダー1台、掘削機2台)を寄贈されることが決まりました。
- 国家企業協力(NEC)はモーターグレーダーのオペレーターリストをUNIDOに提出し、UNIDOはリスト掲載者にeラーニングへの参加を促しました。
- UNIDOは工業訓練総局(DIT)の局長に会い、DITが道路建設機器オペレーター・トレーナー向けのアセスメント及びトレーニング・パッケージ(ATP)をウガンダ職業資格フレームワーク(UVQF)のレベル4で作成することにつき調整を行うことで合意しました。ATPは、DITが主催し、産業界からの専門家が参加する5日間のワークショップを経て作成されます。ATPは承認を経て、ウガンダ建設交通省(MoWT)のトレーナー50人の訓練に関するカリキュラム概要および評価基準として使用されます。



5月26日、第二回技術委員会がMoWTで実施されました © UNIDO



5月26日、第二回技術委員会がMoWTで実施されました © UNIDO

PLANNED ACTIVITIES IN JUNE 2021

- 技術設計の作業指示書(SOW)の完成に向けて、第三回技術委員会(TC)が開催されます。
- MoWTは、METRACの建設期間中、敷地内にシミュレーター訓練の実施スペースを確保します。すでにMoWTには、ホイールローダーシミュレーター1台が譲渡されており、コマツから寄贈されるシミュレーター3台は、数週間でカンパラに到着する予定です。
- 新型コロナウイルスによる規制に従った上で、DITはUNIDOと共に5日間のワークショップを開催し、道路建設機器オペレーターのトレーナー向けのATPを作成します。ワークショップの参加者には、コマツ/ビクトリア・エクイップメント、MOWT、産業界からの代表者、ナカワ職業技術訓練学校、が含まれます。



DITとUNIDOはカリキュラム作成について協議しました © UNIDO